

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室

TEL 03-5253-8111 内線 42353

アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成20年12月4日

リコール届出番号	2231	リコール開始日	平成20年12月5日
届出者の氏名又は名称	マツダ株式会社 代表取締役社長 山内 孝 問い合わせ先：マツダ(株)コールセンター TEL 0120-386-919		
不具合の部位(部品名)	動力伝達装置(クラッチダイヤフラムスプリング)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	クラッチディスクをフライホイールに押し付けるためのクラッチダイヤフラムスプリングの作動ストロークの設定が不適切なため、冷間時にクラッチペダルを一杯に踏込んだ際、クラッチダイヤフラムスプリングに過大な力が加わるものがある。そのため、そのまま使用を続けると、クラッチダイヤフラムスプリングが破損してクラッチが切れなくなり、シフト操作ができなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、クラッチダイヤフラムスプリングの作動ストロークを規制するためのシムを、クラッチマスターシリンダーに追加する。		
不具合件数	76件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近にNo.2231のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
マツダ	UA-BK5P DBA-BK5P	アクセラ	BK5P-100041～BK5P-223020 平成15年9月4日～平成18年4月29日	6,022	MT車
	(計2型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成15年9月4日～平成18年4月29日	(計6,022台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。